

リーディングDXスクール事業【実践事例】

米子市立車尾小学校（鳥取県）

【取組内容③】 端末の日常的な持ち帰りによる家庭学習の充実

- ・端末の持ち帰りによる家庭学習の実施
- ・児童の発達段階に応じた課題（低学年、中学年・高学年）

① 端末の持ち帰りによる家庭学習の実施

児童の発達段階や学習の進度に応じて課題を出し、週1回程度はタブレットの持ち帰りを実施した。

学習内容の例

- ・キーボード練習
- ・漢字
- ・計算
- ・算数（身の回りの小数を写真で記録）
- ・算数（身の回りの立方体・直方体を写真で記録）
- ・家庭科（調理実習記録）
- など



各家庭で身の回りにある小数を探し、撮った写真をJamboardに貼り付けて提出するようにした。

提出したドライブをリンクで貼り付けて共有した。

② 1人1台端末の使用のきまりについて

低、中・高学年に分けて作成した「使用のきまり」を全校児童が1人1台端末の壁紙にし、学校でも家庭でも情報モラルを意識して使用できるようにしている。



自分のレベルに合わせてタイピングの基礎を学ぶことができ、子どもたちは意欲的に取り組んでいる。



学校教育情報処理研究会が作成したソフトを活用。

低学年	中学年・高学年
<p>車</p> <ul style="list-style-type: none"> 1. 教室からつかいましょう 2. 目を閉くときは、キーボードから手をはなして觸らう。 3. グローブアップをつかうときは先生に聞いてからにしよう。 4. 先生にわたってからほかから出しましょう。 <p>① じゆぎょう中の約束</p> <p>② 休けい時間の約束</p> <p>③ そのほかの約束</p>	<p>車</p> <ul style="list-style-type: none"> 1. 人が見ていないときは、家庭や教室に入室するときには、必ず「おはようございます」を言おう。 2. 授業以外で使うときは、授業中の授業に許可をもらおう。 3. プログラムをインストールするときは、先生に確認してもらおう。 4. アンケートをついたら、先生に確認してもらおう。 <p>① モラルの約束</p> <p>② 休けい時間の約束</p> <p>③ そのほかの約束</p>